



おすすめの本 **10** 月号

<小学1・2年>



『**りすねえさんのさがしもの**』

おおくぼ うさぎさく かじり みな子絵
 大久保 雨咲作, かじり みな子絵

みつむらとしょつぱん
 光村図書出版

おんがくかい
 音楽会のチケットをなくしてしまった、りすねえさん。部屋の中
 さが 探していると友だちのエナガがやってきて…。くるみの森の
 りすねえさんと仲間たちの3つの物語。

<小学3・4年>



ほうそういいん
 『**放送委員はにんきもの**』

こまつばら ひろこさく え
 小松原 宏子作, あわい絵

しゅつぱん
 ほるぷ出版

ひとを楽しませるのが得意のピョンタは、学校一の人気者。
 ほうそういいん
 放送委員になったピョンタが担当するお屋の放送が、つまら
 ないわけがない…はずだったけど？

<小学5・6年>



ほし
 『**星をつかんでポケットへ**』

アイシャ・ブシュビー作, 吉井 知代子訳

しゅつぱん
 ほるぷ出版

はは たお し う びょういん き
 母が倒れたと知らせを受け病院にいたはずのサフィヤは、気
 がつくと異世界にいた。母を目覚めさせる鍵は、母の大切な
 おも 思い出のアイテムを集めることだとサフィヤは気付く。

<全学年>



『**ルビとちっちゃなねこたち**』

のなか ひいらぎさく まつもと けい こえ
 野中 柁作, 松本 圭以子絵

りろんしゃ
 理論社

ほんや ほん き かんぱん き い
 <本屋 本の木>の看板ねこルビが、お気に入りのベーカリー
 こむぎ ふ かぜ ほん とど い げんき
 <小麦に吹く風>に本を届けに行くと、元気いっぱいのチビね
 こたちが現れた！ルビは、お兄さんねこになれるかな？

<小学1・2年>



『**ほくのいぬはどうしてこんなにかわいいのか**』

しゅん作, えがしら みちこ絵
 KADOKAWA

チャコの鼻が黒いのは、太陽から皮膚を守る
 ため。屋間に眠るのは、夜中に何度も起きる
 から。でも、僕が一番知りたかったのは…。



『**きょうりゅうゆうえんち**』

やました こうへい作・絵
 ポプラ社

ある日、恐竜が大好きな少年の家に届いた
 「きょうりゅうゆうえんちへの招待状」。その
 夜、ペテラドンが家に迎えに来て…。



『**かいけつゾロリいきなり王さまになる？**』

原 ゆたかさく・え
 ポプラ社

貧しい国にきたゾロリたちが、ノシシと、国王
 レンスが入れ替わってしまった。レンスは大臣
 に騙され、国民を苦しめていたことを知る。

<小学3・4年>



『**ナナのバッグのメタモルフォーゼ**』

あんびる やすこ著
 いわさきしよてん
 岩崎書店

ナナは、なんでも入るバッグを作ろうと、リフォ
 ーム支店でシルクたちに相談していました。す
 るとそこへ、双子の魔女たちがやってきて…。



『**モノのなまえ事典**』

すぎむら よしみつぶん おおさき
 杉村 喜光文, 大崎 メグミ絵
 ポプラ社

「おもちゃ」の意味、「鳥居」にとまっている鳥、
 家の中にあるアレや、食べもののなまえの由
 らいをクイズ形式で紹介する。



『**10歳の選択**』

さいとう たかしちよ
 齋藤 孝著
 げんとつしゃ
 幻冬舎

自立の第一歩は「自分で選ぶこと」。10歳になる、ある
 は10歳になった人に、「得意なほうを選べし！」など、
 選ぶ力がつく20のヒントを紹介する。

<小学5・6年>



『**図書館がくれた宝物**』

ケイト・アルバス作, 榎田 理絵訳
 とくましょてん
 徳間書店

親代わりになってくれる人を探すために疎開し
 たきょうだい。疎開先の厳しい日々、3人にと
 って、村の図書館だけが救いだった。



『**美しい実験図鑑**』

さとう かよこ著
 しんせいしゅつぱんしゃ
 新星出版社

炎の色をあやつる魔術、のびる鉱物の錬金
 術、手の中の小さな森…。家庭学習にも最適
 な34の美しい実験を紹介・解説する。



『**怪ぬしさま**』

ちすとこうろちよ
 地図十行路著, ニナハチ絵
 あさひしんぶんしゅつぱん
 朝日新聞出版

<夜遊び同盟>のメンバーと一緒に夜を過ごし
 た、「屋恐怖症」の静寂は、翌日、自分の記憶
 が抜け落ちていることに気づく。

ほかにもたくさんのお本が まっているよ。みんなで中間市民図書館にきてね！